

令和7年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：教育総務部生涯学習課

1 施設概要

施設名称	横須賀市生涯学習センター
指定管理者名	公益財団法人横須賀市生涯学習財団
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）

2 月次評価

評価月	評価
4月	<p>【業務全般】</p> <ul style="list-style-type: none">法令等を遵守し、誠実かつ、積極的に業務を行っている。 <p>【執行体制】</p> <ul style="list-style-type: none">全体として事務は滞りなく進められている。 <p>【指定管理事業（センター管理運営事業）】</p> <ul style="list-style-type: none">管理運営事業は滞りなく進められている。4月24日の休館日に施設メンテナンスを実施し、独自に研修会を行うなど、施設保全と職員資質の向上に努めていると認める。ウェルシティ市民プラザ空調設備の冷房切替作業が行われた（4月23日）。パソコン研修室、ミーティングルームのパソコンでOffice起動時にサインインを求める画面が表示され使用ができなくなる不具合が発生したため、一時休室した（4月30日）。なお、保守事業者による対応で以降は復旧している。 <p>【指定管理事業（市民大学事業）】</p> <ul style="list-style-type: none">市民大学事業は、滞りなく進められているものと認める。市民大学「さきがけ講座」全8講座を実施した。新規受講者獲得のため、新規講師、新規テーマを中心とした講座を揃え、応募件数のうち約14%の新規受講者を獲得した。また、前期講座につなぐため、前期講座と講師やテーマに同一性を持たせ、さきがけ講座内で講師から前期講座のPRを行い、積極的に前期講座の応募促進も図った。4月22日に市民大学前期講座の募集を締め切った。応募総数は昨年度の2,382件を上回り、2,475件の応募を得た。定員未達の講座は引き続き追加募集を行っている。また、定員を超過した講座は定員を増員して対応するなど、受講希望者への配慮も行っている。さきがけ講座の際に行ったPRも効

	<p>果を発揮した結果と考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月3日に地元企業の協力を得て、ジュニアカレッジ「日産追浜工場調査隊」を実施した。アンケートでは「楽しかった」「また参加したい」と児童全員から好意的回答があり、地域の企業やその技術力に関心を持つきっかけとなったと考える。 ・市民大学講座は、令和4年度以来、引き続き多くの応募をいただいているが、様々な工夫や努力の積み重ねの結果が表れていると考える。市民ニーズを的確に捉えた講座を継続して実施していることを評価したい。 <p>【指定管理事業(情報提供・学習相談事業)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報収集提供事業は滞りなく進められている。 ・「まなびかんニュース」5月号を発行した(10,000部)。 ・「Yokosuka まなび情報」登録講師・サークルの最新の登録情報を配布用小冊子として発信・提供する「Yokosuka まなび情報ミニ瓦版」を4月に作成・配架した。 ・2025年3月31日までに登録完了しているサークル341件、講師186人に對し、Yokosuka まなび情報の登録更新を案内し、併せて生涯学習センターが行う広報面での支援内容なども案内した。 <p>【指定管理事業(学習成果地域活用事業)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Yokosuka まなび情報登録サークル・講師を対象に4月25日からスキルアップ講座の先着募集を開始した。今回は、講師やサークルが安心・安全に活動を行うための支援として、AED・普通救命講習を企画した。学校や職場ではこのような講習を受ける機会があると思うが、私的に講習を受けるという方は多くはない思われる。AEDを躊躇なく使えるようになったり、野外活動などで心肺蘇生や応急手当が必要になったりした際には講習を受けていれば対応できる可能性が高まるため、有益な内容であると評価したい。 ・市民ボランティアと生涯学習センター職員との講座の共同企画運営を今年度も継続し、4月17日にミーティングを行った。今後もミーティングを毎月1回程度行う予定である。令和4年度から継続している事業で、共同企画運営した講座を実際に市民大学特別講座として実施する。昨年度の実施講座は多くの受講者を集め、年々ボランティアの方の企画運営力が高まっているのを感じる。講座実施後に振り返りを行いながら継続していくことにより、反省点や改善点を反映させて、より良い形を生み出していると考える。引き続き適切なサポートによりボランティアの方の潜在力を引き出していただければと考える。 <p>【その他の事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化生涯学習事業助成申請の受付を開始した(4月1日～)。
--	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・組曲「横須賀」演奏会を開催した（文化振興課委託事業 4月13日） <p>【特記事項その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県立保健福祉大学の「ボランティア市民活動論」の講義に中間支援団体として参加・協力した（4月22日）。 ・逸見地区地域運営協議会へ参加した（4月22日）。 ・生成AI導入・活用に関するオンラインセミナーに職員が参加した（4月22日）。 ・市で行っている「いじめ反対」ピンクシャツデー運動に賛同し、ピンクシャツデーを実施した（4月30日）。 ・全市立学校・教育委員会合同防災訓練に参加した（4月30日）。 <p>以上のとおり、執行体制、指定管理事業（センター管理運営事業、市民大学事業、情報収集提供事業、学習成果地域活用事業）、その他の事業、特記事項その他を勘案し、生涯学習センター指定管理業務は、適正かつ適切に行われていると評価する。</p>
5月	<p>【業務全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法令等を遵守し、誠実かつ積極的に業務を行っている。 <p>【執行体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体として事務は滞りなく進められている。 <p>【指定管理事業（センター管理運営事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営事業は滞りなく進められている。 ・市「オフィスッキリ」に併せ、保存期間満了の廃棄文書を搬出した（5月29日）。 <p>【指定管理事業（市民大学事業）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民大学事業は、滞りなく進められているものと認める。 ・5月中に、前期講座全24講座のうち17講座を開講した。 ・前期講座のうち定員に余裕のある11講座について、希望回のみ受講できる「おためし受講」対象講座とし、5月15日からホームページと館内チラシ配布により周知を開始した。 ・夏期特別講座及び小学生対象のジュニアカレッジを、防衛大学校（協力講座2講座）、神奈川県立保健福祉大学（共催講座3講座）、三浦学苑高等学校及び横須賀総合高等学校（ジュニアカレッジ協力講座3講座）の地域資源を積極的に活用して学社連携で企画している。ジュニアカレッジでは各校の高校生が講師役を務め、受講生の小学生を指導する。 ・上記のように地域にある教育資源の得意分野や専門性等をうまく活用し、講座に「横須賀らしさ」や「横須賀ならでは」という特色を出す努力や工夫

を重ねていることを評価したい。また、ジュニアカレッジでは、高校生が小学生に「教える」という経験をすることになり、受講生の小学生だけでなく、同時に高校生も学ぶという工夫された仕組みとしていることを評価したい。

【指定管理事業(情報提供・学習相談事業)】

- ・情報提供・学習相談事業は滞りなく進められている。
- ・Yokosuka まなび情報の登録更新受付を 5 月 23 日に締切り、更新作業を行っている。
- ・まなびかんニュース 6 月号を発行した (10,000 部)。

【指定管理事業 (学習成果地域活用事業)】

- ・市民ボランティアと生涯学習センター職員の講座共同企画・運営を今年度も継続して行う。講座数は昨年度と同じく 3 講座を予定している。令和 4 年度以来継続しており、回を重ねるごとに今までの経験が生かされ、年々ステップアップしている。今期も引き続き適切な支援のもと、市民ボランティアの育成をお願いしたい。

【その他の事業】

- ・春季市民文化祭を開催した (5 月 23 日から 27 日 文化振興課委託事業)。

【特記事項その他】

- ・市民活動サポートセンター、生涯学習センター、よこすかボランティアセンター、シルバー人材センターによる 4 施設会議に参加した (5 月 13 日)。
- ・(公財) 横須賀市生涯学習財団業務監査チェックシートにより、令和 6 年度事業及び決算について内部監査を行った (5 月 14 日)。
- ・令和 6 年度決算監査を行った (5 月 22 日)。適正な予算及び事業執行のための対応に努めていることを認める。
- ・横須賀文化協会総会・懇親会に参加した (5 月 26 日)。
- ・逸見地区地域運営協議会会議へ職員が出席した (5 月 27 日)。
- ・ウェルシティー時預かり保育室避難訓練に参加した (5 月 28 日)。

以上のとおり、執行体制、指定管理事業 (センター管理運営事業、市民大学事業、情報収集提供事業、学習成果地域活用事業)、その他の事業、特記事項その他を勘案し、生涯学習センター指定管理業務は、適正かつ適切に行われていると評価する。